

支部協だより

第157号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 瀬良垣 武安

名護市長選勝利に 向けて「稲嶺ススム」



名護市長選挙の告示数日後に控え、退職者の会幹事会において、会員の皆様へ「稲嶺ススム」予定候補への支持・支援の要請をすることを確認しました。

県内の米軍基地、特に普天間飛行場所属のオスプレイやヘリによる度重なる重大事故は県民の生命・財産・基本的人権を踏みにじり、

平和なくして未来はない

退職者の会沖縄県支部協議会
 会長 瀬良垣 武安

やりたい放題です。この理不尽な現状に県民の怒りは頂点に達しております。

さらにこのような県内の異常事態に対し有効な対応策も講じえず、むしろ黙認すらしている安倍自公政権は世界一危険な普天間飛行場の撤去は辺野古新基地建設による「移設が唯一の解決策」と豪語し、辺野古新



基地建設反対の民意を無視して基地建設を強行しています。このような県民を侮辱した行為を阻止しなければ、県民・とりわけ北部地域、名護市の平和で安心・安全で暮らしやすい活力ある街づくりの障害になるばかりです。

今度の市長選挙でも、前回以上に安倍自公政権は辺野古新基地強行を正当化するため、辺野古がある名護市長選挙では是非でも結果を出すため姑息な手段で選挙戦を必死になって展開している状況であり、今回の市長選に当たっては辺野古新基地建設推進を表明している自民党県連と一体となつて公明党県本部が自民党候補を支持する（これは県民にたいする裏切り行為）こととなつているのが特徴で

あります。

名護の友人・知人に
 あと一声を

いかに厳しい状況であっても、世界一危険な普天間飛行場辺野古への基地建設は阻止しなければなりません。

そのためにも多くの知人・友人関係者から名護市長選挙のご支持・ご支援の拡大に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。必勝！

北部地区協議会・懇親会 第15回総会・懇親会

「安心・信頼・生きがいあふれる 21世紀・皆と共に・やんばるはひとつ！」をスローガンに、北部地区協議会の第15回定期総会が、会員、来賓者総勢38名が参加し、平成29年12月15日(金)名護出雲殿で開催。

2017年度活動方針では、北部地区協議会を結成して15年を迎え、会員数も拡大する中で、相互の交流と親睦を深めるため、積極的な取り組みが確認されたほか、選挙イヤーとなる2018年は、名護市長選挙における「稲嶺ススム」の



総会で挨拶する稲嶺ススムさん

再選に向け、「現・退一致」で取り組んでいくことが確認されました。

総会には、瀬良垣武安沖縄県支部協議会会長、仲宗根守氏史グループ連絡会会長の激励のあいさつを受け、さらに懇親会では稲嶺進名護市長、親川敬県議会議員、邊土名朝啓労金名護支店長の来賓のあいさつを受け、会員との交流を深め増した。今回は初めてのピンゴゲームも取り入れ、賑やかな親睦会となりました。

退職者の皆様、ぜひ名護市長選挙、稲嶺ススムの応援をよろしくお願い致します。



生き生き通信

ただ今現役

走りも走ったり
マラソン完走155回

南部 敦子 (ななま あつこ) (74歳)



世界各国の参加メダルの前で

目ざとい我が特捜班は直撃インタビューを敢行した。

○入社は何年ですが、担当の職場は?

昭和37年札幌市外電話局です、交換手をやっていました。その後、線路課の総務などを担当し最後(60歳で退職)は営業の苦情担当でした。

○今、何をやっているんですか

外国を始め国内のマラソン大会に参加しています。時たま北海道にも帰ります。

*且那さんは北海道で一人暮らしなわけですね。且那さんが羨ましいですね。

(俺は何を考えているんだ)

北海道から沖縄へ移住
去年の那覇マラソンを走った人・応援した人・途中棄権した人、覚えているだろうか県内女性最高齢で参加し、完走(6時間16分47秒)したのは南部敦子さん(沖縄退職者の会・会員)である。北海道出身で6年前に沖縄に移住、且那さんは北海道在、南部さん自身も北海道と沖縄を行ったり来たりしているそうだ。

女性74歳・県内最高齢完走者

フルマラソン 完走155回目 南部さん



これまで出場した大会のゼッケンで作った衣装を着る南部敦子さん

県内女性最高齢で参加した南部敦子さん(74)は、これまで出場した大会のゼッケンで作った衣装を着る。マラソンを始めたのは30代、産後太りを解消する目的だった。「美しく走りたい」と笑顔で語った。

○最近行ったところは、また予定は?

年末年始はインドへいきました。1月末には石垣島マラソン、3月には与論島マラソンへ参加する予定です。(八重山の皆さん、南部さんを見かけたなら応援してね)

○体調はどうですか。

おかげで風邪ひいたことはないです。

○これまで行った国、走った国は?

メキシコ・スイス・パリ・ポストン・北京・ニューヨーク・インドなどアフリカ大陸以外はほとんどいきました。(写真のように大会参加や完走賞のメダルが壁一面に飾られていた。その数100以上)

○沖縄での生活はどうですか。

マンションは快適ですし、近くに長男も住んでいるので心配ないです。

○趣味、今後やりたいことはありますか。

山登りが好きです、また日本陸上競技連盟の公認審判員証ももっているためポランティアでスポーツの審判なんかをやっています。いま、問題になっっている「ドーピング」の事についても詳しいので機会があったら話してみたいです。

*とにかくパワフルな女性

だ。南部さんは沖縄の退職者の会に入って離島交流や6月の平和行進・名所めぐり・Gゴルフ大会など積極的に参加している。会員の皆さん、彼女が近くに居たら積極的に声をかけてください。(聞き手・金城)

サークル紹介

三線サークル

松田竹徳

毎週土曜日、午前9時から12時まで、NTT与儀ビル3階のOBサロンで、琉球古典音楽と琉球民謡の稽古しております。

琉球王朝から脈々と伝わってきた琉球音楽には、ウチナーンチュの魂が込められており、琴線に触れる三線の音を聞く心が癒されます。会員の親睦をはかりながら楽しい雰囲気稽古をしておりますので、多くの皆様の入会をお待ちしております。



高齢者の運転免許証返納について

顧問 黒島善市

昨年が高齢者による交通事故が多発。テレビでも放映されるなど社会問題化した。警察や公安委員会は高齢者の運転免許証の自主返納を勧めたり、認知機能検査を強化した。

ところで、僕の周りでも4人が自主返納をしている。一人は自身の体調を考えてだが、全員が子供や家族からの強い要請に基づくものだ。一人は返納したことを非常に悔やんでいる。趣味の習い事をはじめ、週2、4回出かけていたのが少なくなつたという。モノレールの半額はありがたいが、タクシートの10%引きではこたえるし何よりも遠出ができないとこぼしている。しかし、事故を起こしては元も子もない。

運転免許証の返納にあたっては、金銭的、健康状態そして何よりも返納後の生活をシミュレーションして、一人で悩まず友人や家族と十分話し合いを重ね慎重の上にも慎重を期して欲しい。高齢者がこれから先も家にこもらず、外出することにより認知症予防にもなる。元気なうちに年金は全て使いきり積極的に楽しみたいものだ。